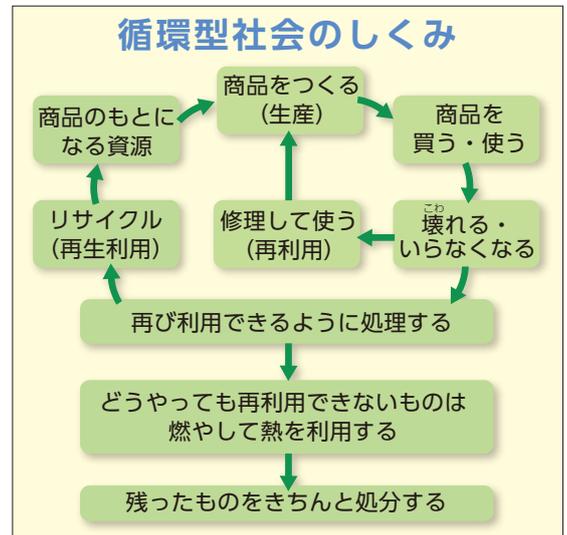


## V-1 持続可能な社会をめざして

### 私たちの消費行動が環境に影響を与える

私たちがこれまでに大量生産、大量消費、大量廃棄という生活をしてきた結果、日本のゴミ問題は深刻な状況になってしまいました。また、快適な生活を追及することで大量のエネルギーを消費し、環境破壊も進んでいます。こうした生活を見直し、持続可能な社会をつくっていくことが、今私たちに求められています。

毎日の生活のなかで、無駄な商品を買わないようにしたり、ゴミの量を減らしたり…。そうした私たちの一つひとつの行動が、かけがえのない環境を守り、限りある資源を未来へつないでいくことになるのです。



### 環境に配慮した生活をしよう

#### ■ 5 Rを実践しよう

「5 R (ファイブアール)」とは、ゴミを減らして有効活用するための行動を表すキーワードです。今までの「3つのR」に「リフューズ (Refuse)」と「リペア (Repair)」を加えて、「5つのR」を呼びかけています。自分にできることを考えて、ゴミを減らす工夫をしましょう。私たちが使う製品には、分別・リサイクルができるように識別マークが表示されています。マークの意味を知って、しっかり分別しましょう。

また、再生利用商品などの環境にやさしい商品には、環境ラベルがついています。商品を買うときには環境ラベルなどをチェックして、地球にやさしい買い物をしましょう。

- |   |                 |        |                           |
|---|-----------------|--------|---------------------------|
| 1 | リフューズ (Refuse)  | ・ 断る   | ゴミになるものを家庭に持ち込まない。        |
| 2 | リデュース (Reduce)  | ・ 減らす  | ものを大切にし、ゴミを出さない。          |
| 3 | リユース (Reuse)    | ・ 再利用  | 使えるものはくり返し何度も使う。          |
| 4 | リサイクル (Recycle) | ・ 再生利用 | 使えなくなったものを処理し、資源として再利用する。 |
| 5 | リペア (Repair)    | ・ 修理する | 壊れても、修理可能なものは修理して使う。      |

#### 豆知識



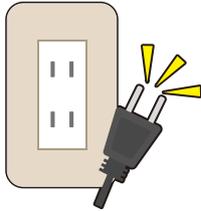
次の行動は5つのRのどれにあたるでしょうか？

- ① レジ袋を受け取らない。 ( )
- ② 小さくなった洋服はフリーマーケットに出す。 ( )
- ③ 新聞や雑誌などの古紙を回収し新たなもの (トイレットペーパーなど) として活用する。 ( )
- ④ 使い捨て商品はできるだけ使わないようにする。 ( )
- ⑤ 自転車が壊れたが、部品を買って自分で修理した。 ( )



## V-2 地球温暖化対策CO<sub>2</sub>を減らすには？

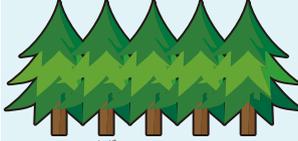
**Q** テレビなどでよく耳にする地球温暖化ですが、温暖化対策を進めることはとても重要です。次のうち、家庭でできる温暖化対策にふさわしい行動はどれ？

<p><b>1</b></p>  <p>使っていない家電製品等のコンセントをこまめに抜く。</p>	<p><b>2</b></p>  <p>冷房は28℃以上、暖房は20℃以下に設定する。</p>	<p><b>3</b></p>  <p>シャワーは出しっぱなしにして、必要な時すぐ使えるようにする。</p>	<p><b>4</b></p>  <p>マイバックをもって買い物に出かけ、レジ袋は断る。</p>
--	--	---	---

**A** ①、②、④  
③のシャワーは、必要のない時にはこまめに止めましょう。

### CO<sub>2</sub>排出量はこれだけ減らせる！

家庭で排出されるCO<sub>2</sub>を吸収するのに庭に何本の杉が必要か考えてみよう。

<p>冷房の設定温度を <b>27℃から28℃</b>に上げる →1世帯あたり 約12.7kg/年</p>  <p>杉の木1本</p>	<p>暖房の設定温度を <b>21℃から20℃</b>に下げる →1世帯あたり 約22.2kg/年</p>  <p>杉の木1本半</p>	<p>家族全員がシャワーを 使う時間を<b>1日1分</b>減らす →1世帯あたり 約73.0kg/年</p>  <p>杉の木5本</p>	<p>マイバックをもち、 省包装の製品を選ぶ →1世帯あたり 約58.0kg/年</p>  <p>杉の木4本</p>
--	---	---	---

(参考) 1世帯あたりの家庭でのCO<sub>2</sub>排出量は年間約5,000kg。★杉の木1本のCO<sub>2</sub>吸収量は14kg/年です。

地球温暖化の主な原因である二酸化炭素の排出量を減らすには、一人ひとりの心がけが大切です。上記以外にも私たちができる行動はたくさんあります。

### ■ 「COOL CHOICE」を実践しよう

地球温暖化対策のため、「節電などの省エネ行動を行う」、「省エネ性能が高い製品を購入する」、「バスや電車といった公共交通機関を積極的に利用する」など、環境に配慮した選択をする国民運動「COOL CHOICE (賢い選択)」が展開されています。このページで紹介している省エネ対策も、簡単なことですが立派な「COOL CHOICE」です。まずは身の回りのちょっとしたことから、「COOL CHOICE」を実践してみましょう。

環境省「COOL CHOICE」ホームページ  
<https://ondankataisaku.env.go.jp/coolchoice/>



未来のために、いま選ぼう。

環境に配慮した生活

暮らしの中の安全を考えよう！